

To Say!

Taisei Girls' High School

大成女子高等学校 情報誌 [トゥ・セイ]

2015 Vol.45



To Say! Topics

◎Voice of Taisei Girls

To Say! News

- ◎図書室・学習支援センター紹介
- ◎Hawaii研修旅行
- ◎学科ニュース

大成女子高等学校情報誌 To Say! [トゥ・セイ]

〒310-0063茨城県水戸市五軒町3-2-61 Phone:029-221-4888 Fax:029-228-2850 http://www.taisei.ac.jp/ mailto:tghs-info@taisei.ac.jp

インフォメーション

New Campus 茨城女子短期大学



▲ことばの芸術学科

▶保育科

大成女子高校の姉妹校です。古典から現代までの日本文学や漫画・アニメに至るまで幅広く学ぶ「ことばの芸術学科」(2015年度より「表現文化学科」に名称変更予定)と、保育士資格と幼稚園教諭二種免許状が取得できる「保育科」があり、大成女子高校を卒業した生徒は、優先的に進学できます。高校時代に一定以上の成績だと、入学金が免除になるシステムもあります。



新本館が完成

2014年、新本館が完成しました。キャンパスライフがますます充実したものに!!
●那珂市東木倉960-2
●Tel.029-298-0596



2015年度より認定こども園に 大成学園幼稚園

茨城女子短期大学のキャンパス内にあり、3歳から小学校入学前までの園児が学んでいます。短大保育科の学生だけでなく、高校看護科の専攻科生(4・5年生)も実習を行います。普通科・家政科で幼稚園教諭や保育士を希望する人が、体験実習を行うこともできます。2015年4月より認定こども園に移行します。

新しい仲間が加わります 大成学園額田保育園

大成女子高等学校、茨城女子短期大学、大成学園幼稚園の3つの学校からなる大成学園に、新たな仲間が加わるようになりました。那珂市立額田保育所が民営化されることになり、移管先として本学園が選ばれました。2015年4月より、4つの学校・施設で教育・保育を行ってまいります。

ほぼ毎日更新 To Say! blog

日常の授業や部活動の様子、卒業生の活躍など、さまざまなニュースが紹介されています。平日はほぼ毎日更新されていますのでぜひご覧ください。
パソコン、スマートフォン、携帯電話からどうぞ。
<http://www.taisei.ac.jp/blogtghs/>



発行日 / 平成27年1月20日 To Say! [トゥ・セイ] Vol.45 2015
編集 / 大成女子高等学校 To Say! 編集部 tosay@taisei.ac.jp

Voice of Taisei Girls

ふだんの生活や、学科の特長について、在校生のナマの声をお届けします。
(カッコ内は出身中学校とニックネームです)※写真はイメージです。

大成女子高校の
いいところって
何だと思う?



エアコン最高。
(太田中 フロッキーさん)



他の学校にはない「礼法」の授業がある
(若瀬東中 りあさん)



ベイスなど視野を広げることができる
(那珂一中 そのさん)



私立だから卒業しても覚えてもらえる
(水戸一中 K.C.さん)



学習支援センターがある。
(水戸五中 なつちゃんさん)



マラソンと水泳がない。
(若間中 Y.N.さん)



校舎(とくにトイレ)がキレイ
(太田中 さんたさん)



吹奏楽部に所属すれば貴重な経験たくさんできるし、絶対に楽しい高校生活送れるはず!
(泉丘中 S.K.さん)



先輩や先生が優しいし、部活動もたくさん種類があり、これから新しい生活を送るには最適
(常北中 Mさん)



とにかく楽しい。習熟度別クラスで他のクラスの人も仲良くなれる
(那珂南中 Hさん)



ケータイとかは使えないけど、その分友達とかと話し合えるから、そこが良いのと思う
(波崎三三 Mleeさん)



靴をはきかえないでそのまま入れるから、ラフ!! 制服のシャツが色とりどりの組み合わせができる。
(常北中 Mさん)



購買がおいしいし、自動販売機にジュースからジョア、ゼリー、いろんなプリンがある。
(泉丘中 C.S.さん)



校内にイルミネーションがあるところ
(桜丘中 Y.K.さん)

あなたの学科の自慢できるところは何ですか?



普通科
数学・英語は自分のレベルにあったクラスで勉強できる
(明光中 K.T.さん)



ハワイの修学旅行でホームステイができる
(笠間中 M.N.さん)



インターンシップがある。
(若瀬東中 Y.K.さん)



普通科なのに看護の勉強ができる
(大島中 Rさん)



女子高の生活って
どうなの?
ねぼうしてかみのけぐちゃぐちゃでも大丈夫。
(常北中 ひびばさん)



やる時はやる!団結力半端ない!「(o)」
(勝田二中 あんちゃんさん)



バカなことする男子がいなくて、少し平和
(水戸四中 ルレットさん)



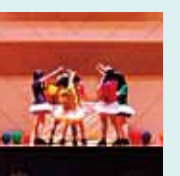
男子がいらない分 全て本気(運動など)
(水戸五中 Rさん)



男子を意図してキャピキャピするやついない
(大子中 おらふいせんとさん)



バカなことする男子がいなくて、少し平和
(水戸四中 ルレットさん)



女子高は楽しいので、一生に一度は女子だけの空間もいいかも...
(水戸四中 ひーとんさん)



同じ夢を持つ友だちと一緒にがんばれるところ!
(勝田一中 Sさん)



家庭科
裁縫の授業や調理の授業があるから楽しい!
(瓜連中 ?さん)



調理実習で覚えた料理を家で作れる
(友部二中 M.S.さん)



あらゆるところで手作りお菓子がとんできてる
(笠間中 Mさん)



食物や服の検定のとき、最後までサポートしてくれるところ。
(緑岡中 Aさん)



看護科
同じ夢を持つ友だちと一緒にがんばれるところ!
(勝田一中 Sさん)



合格率100%
(勝田一中 H.R.さん)



高1の今から看護の勉強をしているのに驚いけれど、友達のおかげで助かってます
(大子西中 N.K.さん)



先生がいるなんてを親身になって教えてくれる。女の先生が多いから相談しやすい。
(大洗一中 石田三蔵さん)

中学生の皆さんへメッセージ



将来 社会で活躍できる女性になるために、一緒に勉強しよう!
(水戸二中 ひかちうさん)



入学前は、女子校は怖いと思ってたけど、入ったら本当に楽しくて最高です!ぜひ来てください!!
(佐野中 Mさん)



大成に来ればいろんな学科もあって、将来について深く考えられるいい場所だと思います。
(大宮中 K.H.さん)



自分としっかり向き合っていて決めたのなら、遠方でも通えると思うので、しっかりと自分と向き合って頑張ってください。
(土浦二中 仔鹿さん)



大成は100年以上も前からある学校で、県内の私立で一番歴史のある楽しい学校です。ぜひ入ってね
(内原中 E.A.さん)



大成はさまざまなイベントがあって、高校生活が楽しいです。
(瑞穂中 Nさん)



部活も勉強も頑張れる学校だと思ってるので、ぜひ入学してください
(常北中 T.J.さん)

学習支援センター

本校では、学習面へのバックアップの一つとして、月～金曜日の放課後15時50分から17時50分まで、「学習支援センター」を開設しています。センターには茨城大学の学生を中心とする支援スタッフが常駐し、授業で分からなかったところを詳しく解説したり、勉強法についてのアドバイスをしたりと、個別指導を行っています。定期試験前などは、満員になるほどの人気です。スタッフのみなさんを、メッセージとともにご紹介します。



岡安 萌子 さん

「私は教員を目指すため茨城大学で勉学に励んでいます。運動することが大好きです！少しでも皆さんの役に立てよう支援していくので、皆さんも気軽に学習支援センターを利用して下さい。進路のこと、部活のこと…勉強以外のお話もたくさん聞きたいです。毎回楽しみに待っています。」



名越 萌美 さん

「私は大成を卒業後、教師を目指し、茨城大学教育学部で勉強しています。人と話することが好きなので、解き方の質問だけではなく、勉強方法などの相談にも乗りたいと考えています。みなさんがもっと気軽に学習支援センターを利用できるようにしていきたいと思っています。よろしく願いいたします。」



内田 ひかる さん

「茨城大学の理学部で化学を学んでいます。学び始めの化学には理解しにくいところが多いです。しかしある程度まで理解すると、その後はその楽しさに引き込まれます。難しいかもしれませんが、私たちが皆さんを支えるので、ぜひ興味を持ってもらいたいです。みなさんの進路のきっかけにもなりたいたので、気軽に相談してくださいね！」



花田 麻衣 さん

「私は茨城大学の教育学部で学んでいます。将来の夢は特別支援学校の先生になることです。好きな言葉は『継続は力なり』。みなさんに勉強が分かることの楽しさを実感してもらえるように、精一杯サポートしていきたいと思っています。どんどん話し掛けてください。よろしく願いします。」



川井 奈々 さん

「大成を卒業し、茨城大学の教育学部に通っています。学習支援センターは勉強する場所が見つからない、ちょっとだけ勉強してから帰ろうという人におすすめです。私の担当する数学は、苦手な人も多いかと思いますが、基礎をきちんと理解すればいろんな問題が解けるし、正解したときの嬉しさや達成感を味わえる教科です。わからないところがあれば遠慮なく聞いてください！」

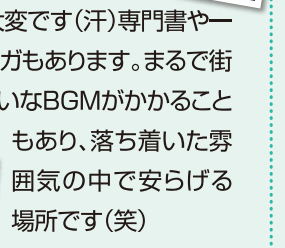
Taisei Library News “To Say! 特別号”



図書委員が編集し発行する図書館だより「Taisei Library News」今回は、To Say! 特別号です。新校舎2Fの明るい図書室をご紹介します。後期図書委員長さんに紹介してもらいましょう！

大成の図書室って…

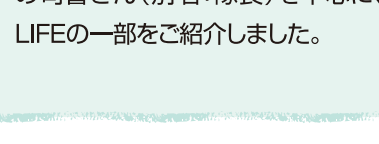
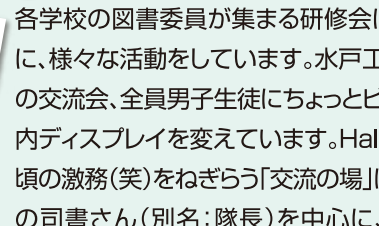
蔵書数25,000冊を誇る自慢の図書室です！朝、昼休み、放課後に開館しています。特に昼休みの需要がすごいです。多いときには90人近くの生徒が入室！カウンターの図書委員は大変です(汗)専門書や一般書だけでなく、ファッション誌やマンガもあります。まるで街角のCaféみたいなBGMがかかることもあり、落ち着いた雰囲気の中であらゆる場所です(笑)



授業でも大活躍！

2年生の研修旅行はHAWAII (^^) 事前学習の資料はPC室と図書室で完璧☆他にも、レポート、試験前の学習、検定の過去問探しなど、全学年の生徒が利用しているよ！

こんなこともしています…



各学校の図書委員が集まる研修会に参加。「読書会」を中心に、様々な活動をしています。水戸工業高校の図書委員会との交流会、全員男子生徒にちょっとビックリ(笑)季節ごとに館内ディスプレイを変えています。Halloween Party など、日頃の激務(笑)をねぎらう「交流の場」は最高に楽しい☆図書館の司書さん(別名：隊長)を中心に、忙しくも楽しい委員会LIFEの一部をご紹介します。

ハワイ Aloha 全学科共通プログラム 研修旅行 2014

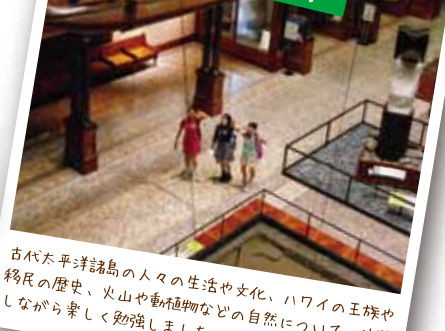
10月9日から14日にかけて、2年生のハワイ研修旅行が実施されました。全学科共通のプログラムや、学科ごとに行ったさまざまな体験・見学・実習プログラムの一部を紹介します。

ダイヤモンドヘッド登山



途中、何度もぐけそうになりましたが、苦耐して登った頂上から眺める海やホノルルの町並みは、一番の思い出になりました。

ビジョプミュージアム



古代太平洋諸島の人々の生活や文化、ハワイの王族や移民の歴史、火山や動植物などの自然について、体験しながら楽しく勉強しました。

学科別プログラム

普通科 2 DAYSホームステイ 現地大学生との交流プログラム

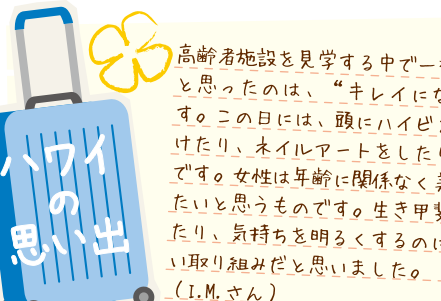
普通科の希望者は、現地の高校生宅でホームステイを行いました。今年で9回目の交流となる Sacred Hearts Academy は、大成と同じ1909年創立の私立の女子校です。交流会では笑顔とレイで迎えてくれました。その後、各ホストファミリーに分かれ、楽しい週末を過ごしました。

家政科 ハワイアンフード調理実習 リボンレイ作製実習

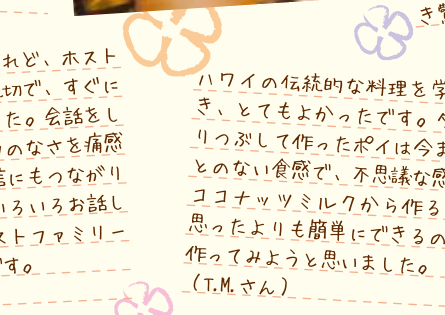
フードデザインコースはハワイの食文化を学びました。NA MEA KUPONO農園では、栽培されているタロイモを使ってハワイアンフードの調理実習を行い、KAHUKU FARMSでは、トロピカルフルーツの栽培を見学しました。ファッションデザインコースは、リボンレイ作製実習を行いました。

看護科 ハワイ医療施設の視察

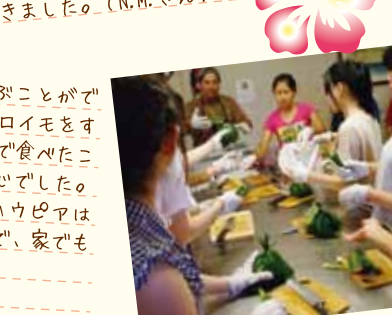
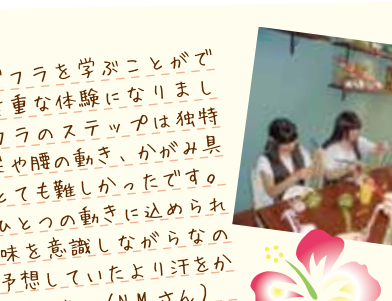
看護科は、高齢者医療施設MALUHIAの見学を行いました。日本から準備していた紙芝居と歌、ハロウインのかぼちゃの飾り作りで入所者の方と交流しました。同病院には日系の高齢者の方も多く、日本語で会話できる方もいらっしゃいました。



とても緊張したけれど、ホストファミリーは優しく、すぐに打ち解けられました。会話をしながら、自分の英語力のなさを痛感しましたが、自信にもつながりました。もっといろいろお話ししたかった。ホストファミリーとまた会いたいです。(H.K.さん)



ハワイの伝統的な料理を学ぶことができて、とてもよかったです。タロイモをすりつぶして作ったポイは今まで食べたことのない食感で、不思議な感じでした。ココナツミルクから作るハウバアは思ったよりも簡単にできるので、家でも作ってみようと思いました。(T.M.さん)



本場でフラを学ぶことができて、貴重な体験になりました。フラのステップは独特で、足や腰の動き、かがみ具合がとても難しかったです。一つひとつの動きに込められた意味を意識しながら汗をかき、予想していたより汗をかき驚きました。(N.M.さん)

学科ニュース

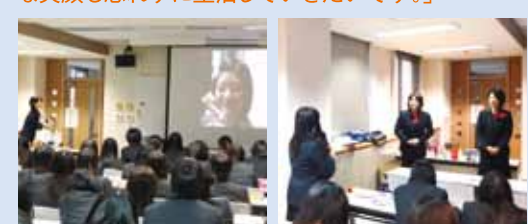
普通科 NIE活動 (新聞を使つての学習)

普通科1～3年生の全教室には、毎朝、新聞が届きます。世の中の出来事を知るだけでなく、小論文や面接試験の学習にも活用しています。1年生は、11月5日、朝日新聞社水戸総局長の福島範彰先生をお招きして、新聞の読み方のポイントや、新聞の社会での役割、新聞記者としてのご経験などについて、お話をいただきました。また、1月の切り抜き作品コンクールに応募するため、記事のスクラップと自分たちの意見をポスター形式にまとめる作業を、グループで行っています。「新聞は情報を正確に、的確に伝えることが大切であり、読者が求めていること、知りたいことについて、取材を通して真実を追求し、記事にしている努力を知りました。そして、記事は最初の10行で内容がわかるように書き、『5W1H』の要素を入れて伝えていることも分かりました。今回の授業で新聞への興味が増したので、家でも読んでみようと思いました。」



社会人としてのメイク講座

12月11日、3年生を対象に「社会人としてのメイク講座」を行いました。資生堂茨城オフィスのスタッフの方をお招きして、社会人にふさわしい身だしなみの講習を受けました。美しい姿勢や素敵な笑顔のつくり方、そしてメイクの実演もしていただき、とても勉強になりました。「社会人として、顔の印象が大切だということがよくわかりました。メイクをすると印象が明るくなるので、メイクだけでなく、正しい服装と美しい姿勢、素敵な笑顔も忘れずに生活していきたいです。」



家政科 アートフラワー教室

12月9日、3年ファッションデザインコースで「アートフラワー教室」を行いました。講師は、本校の卒業生で茨城県フラワー装飾技能士会会長として活躍されている田口順子先生。華やかなブライズメイドフラワーを使ってコースージュを作りました。先生の丁寧な説明と指先の動きを直に見せていただき、大変勉強になりました。「フラワー装飾は初めてだったので不安でしたが、わかりやすく教えていただいたので納得のいく作品を作ることができました。機会があったらぜひまた作りたいです。」



正月料理教室

12月9日、3年フードデザインコースで「正月料理教室」を行いました。中川学園調理技術専門学校の真崎伸二先生と塚田宗太先生においでいただき、食品の性質などの説明を受けながら、正月料理5品の模範作品を作ってくださいました。和やかな雰囲気の中で技術の習得ができました。「普段あまり作らないおせちをしっかりと学べ、とても役に立つ実習でした。先生ならではの技術を目の前で見られたので分かりやすかったです。」「昔から伝わる日本のおせちを学ぶことができて本当に良かったです。私は栗きんとんが好きなので、自分で作って家族をもてなそうと思いました。」



看護科 メディカルフットケア実習

12月4日、1年生を対象に「メディカルフットケア実習」を行いました。講師は、カモミールメディカルフットケア茨城代表の安由起子先生。足浴の援助だけでなく、足爪の切り方や観察する視点、マッサージ方法などを実技と動画を交えてわかりやすくご指導いただきました。「マッサージの方法など初めて知ることばかりでとても貴重な体験になりました。自分が行っていた爪の切り方が間違っていたことや、爪を切るというひとつの援助から、新たなことを学ばせていただきました。この体験を生かし、援助の質を向上させていきたいです。」



水戸協同病院でキャンドルサービス

12月22日、1・2・3・5年生の59名が総合病院水戸協同病院で、クリスマスキャンドルサービスを行いました。入院患者さんに早く元気になるってほしいという願いを込め、毎年この時期に行っています。「患者様は「入院していてもこんな素敵なことがあるのね」と涙声で話されていました。キャンドルを持ち、歌いながらその話を聞いたとき、私も泣きそうになりました。キャンドルサービスは、患者様だけでなく私たち実習生の心も温かくしてくれるとても良い機会でした。」

